

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース NO9

2018年9月13日 皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

要求実現の為に一緒に力を合わせていきましょう。 第4金曜日無料法律相談

鴻巣市ひばり野1-30-18 ☎542-7072

Fax 542-7101 携帯 090-2553-5215

E-mail takeda-e@pulum.plala.or.jp [http://www Takeda-etsuko.com](http://www.Takeda-etsuko.com)



北海道地震・台風21号災害

救援募金にご協力お願い致します

被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々に深い哀悼の意を表します。

特に今年は、大きな地震、記録的豪雨、強力台風の上陸が相次いでいます。「災害多発国日本」の厳しい現実が改めて突き付けられていると思います。また「災害級」の猛暑もありました。

異常気象や地震などで国民が大変な苦難に直面しています。今がまさに「国難」ともいえる時ではないでしょうか。

東日本大震災、熊本地震、九州北部豪雨災害の被災者への支援も引き続き必要です。

すべての被災者が、元のくらしをとり戻すまで責任を果たすことが、政治の役割です。

日本共産党は、当面の被災者支援とともに、災害に立ち向かう抜本的対応について、党派を超えて議論し、英知を集め策定することが必要だと考えています。

日本共産党は、他の野党4党とともに「復興・防災国会」にすることが重要であり、臨時国会を早期に召集することを申し入れています。

9月議会で審議、 重度心身障害者医療費

来年1月から新たに申請した方は、360万4000円の所得制限

鴻巣市議会9月定例会で「重度心身障害者医療費支給に関する条例改正」の議案について審議されています。これまで重度心身障害者医療費は、県と市で1/2ずつ負担して無料でした。

条例改正では、埼玉県が所得制限を付けたことを受けて、来年1月から新たに申請する方で360万4000円以上所得のある方は、医療費の負担を求める内容です。そして現在の医療受給者は2022年以降適用されます。これらに係る医療費は鴻巣市全体で約640万円です。

竹田えつ子は、市長に対し「駅前再開発に10億円も出すお金があるならば、640万円補助してこれまで通りにすべきではないか」と質しましたが、市長は「県と足並みを揃える」と冷たい答弁でした。

重度心身障害者医療費 2019年4月から窓口負担なしに

長年の強い要望であった、重度心身障害者医療費の窓口支払いは、来年4月から無しになり、現物給付となります。鴻巣市内の医療機関のみでしたので、竹田えつ子は、「複数で医療機関にかかることも多いので、他市の医療機関にかかった場合でも窓口支払いをしなくて済むように」と求めましたが、国、県、他市の動向を注視していくとの答弁にとどまりました。

これからも声を上げていきましょう！